

Challenger Story

未来を見つけるヒント
～先輩たちが教えてくれます～

2019



広島新卒応援ハローワーク

はじめに

新規学卒者の就職環境は、人手不足を背景に採用数を拡大する企業が目立ち、2020年度においても、企業側が新卒の採用を積極的に行う「売り手市場」となることが予想されます。

2019年経済見通しの主要企業アンケート結果報道においても、2020年春の採用計画は、2019年春に比べて「増やす」と「前年並み」が約80%に達していて、引き続き採用意欲は高く、企業・学生ともに就活の早期化傾向が見られ、2020年度においても、内々定時期は春先がピークになるかと思えます。

一方、学生についていえば、2019年度と同様、「内定を何社も得る学生」と「1社も内定を得られない学生」の二極化、「早期に主体的に動いている学生」と「まったく動かない（動けない）学生」の就活自体の二極化が顕著になると推察されます。

チャンスは準備が出来ている人のところにやってきます。

売り手市場といっても職を選ばなければの話ですので、売り手という就職環境に楽観視してはいけません。チャンスをしっかり掴むためには、早い段階から就活に取り組むことが重要となります。

広島新卒応援ハローワークでは、就活に関する不安や悩みなど、学生1人ひとりのニーズに応じたオーダーメイドによる支援で、これまでにたくさんの学生の就活のお手伝いをさせていただいてきました。

この度、広島新卒応援ハローワークの支援により、内定につながった先輩の体験や後輩へのアドバイスなどをまとめた『Challenger Story 2019』を作成しましたので、皆様の就活のサポートブックとして役立てば幸いです。

末筆ながら、本誌作成にご協力いただいた方々に、この紙面を借りて厚くお礼を申し上げます。今後のご活躍をお祈り申し上げます。

2019年2月

広島新卒応援ハローワーク 室長

目次

◆ユースケさんの体験記（製造業 営業職）	1
◆K. Y. さんの体験記（小売業 販売職）	2
◆M・Kさんの体験記（不動産業 ITアソシエイト）	3
◆C・Aさんの体験記（地方公務 警察官）	4
◆省エネさんの体験記（商社 ギフトアドバイザー）	5
◆企業選び、仕事選びのポイントは？	6
◆業界、企業研究はどのようにされましたか？	7
◆エントリーシートについて	
答えにくかった質問や印象に残った質問は？	8
◆面接について	
答えにくかった質問や印象に残った質問は？	9
◆グループディスカッションについて	
どんなテーマがありましたか？	11
担った役割、準備、コツやポイントなど	12
◆就職活動を振り返って・・・	
苦労した点や今だから思う…やっておけばよかったこと	13
◆後輩へのアドバイス、内定のポイントなど	15
◆ハローワークを利用して良かった点を教えて下さい！	17

ユースケさんの体験記

男 経済学部 企画経営学科

内定先 (製造 営業職)



新卒応援ハローワーク
イメージキャラクター
「ハロー・・・」

エントリー数

約 40 社

就職活動を意識し始めた時期

3 年生 4 月頃

説明会参加数

約 25 社

活動に向けて動き出した時期

3 年生 6 月頃

選考に進んだ会社

約 20 社

選考が始まった時期

3 年生 3 月頃

OB・OG訪問人数

約 1 社

就職活動が終わった(内定した)時期

4 年生 7 月頃

企業選択・説明会・応募先選定

海外展開している製造業であること、広島に本社があること、Vorkersなどの口コミサイトで評価が低すぎないこと、の3つをポイントに選びました。「就職四季報」を読んだり、「みんなぶ」などの株式サイトを見たり、企業関連のニュースを調べたりして業界・企業研究を深めました。企業研究に際し、文系のため、詳しい技術の話の理解に苦しみました。

履歴書・エントリーシート

書類作成は書く量は多いですが、どこの企業も同じような内容のため、就活解禁前にフレームワークを作っておけばよかったと思います。また、エントリーシートの設問で「(企業名)さんが困っていますが、あなたはどのように手を差し伸べますか?」という企業を擬人化して悩みを解決するものがあり、印象に残っています。

面接・グループディスカッション

面接の対策として、もっと社会人と話す機会を作っておけば良かったと思います。話す経験が積める上、社会人の考え方や、自分の言葉の受け止められ方を学ぶことができ、面接で役立つと考えるからです。グループディスカッションでは「司会」の役割を主に選びました。それぞれの役割を理解し、模擬グループディスカッションに参加し、数を重ねることを行いました。何よりも経験が大事だと考えます。

就職活動を振り返って

就職活動は、早めに準備すること、そして解禁日から動き出すことが必要です。就職解禁までに、業界研究と、エントリーシートの定番設問の下書きを終わらせておき、解禁日から何社もエントリーをする。そうすれば、動いていくうちにコツがつかめてより良く動けるようになります。とにかく早く動き、その中で改善していくことが重要だと思いました。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや利用して良かったこと

エントリーシートの添削では、自分では気づけないミスや伝わりにくさを校正してもらえました。面接対策では、実践的な形で経験を積むことができました。

相談では、なかなか周りに頼れる人がいなかったため心の支えになってもらえました。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

遠方の大学から地元広島での就職活動。帰省毎に進捗状況報告と次に応募する企業の書類作成を意欲的に行われました。志望理由・自己PR共に重視したのは自分らしさを伝えることです。一つ一つの選考の振り返りを疎かにせず、練習を重ねるごとに落ち着いて分かりやすく話せるようになりました。企業選びの軸を大切にしながら、自身の強みを活かせる仕事に就きたいという思いを継続されたことが、納得のいく内定につながったと思います。

K. Y. さんの体験記

女性 現代文化学部 マスコミュニケーション学科



内定先 (小売 販売職)

エントリー数	約 25 社	就職活動を意識し始めた時期	3 年生 8 月頃
説明会参加数	約 15 社	活動に向けて動き出した時期	3 年生 8 月頃
選考に進んだ会社	約 11 社	選考が始まった時期	3 年生 3 月頃
OB・OG訪問人数	約 0 社	就職活動が終わった(内定した)時期	4 年生 5 月頃

企業選択・説明会・応募先選定

自己分析をして、自分の大切な軸、将来働く時こうしたい、できたらいいなと思う点を考え、働く地域、仕事内容、自身のモチベーションを考えた上で決めました。企業研究は、大学の求人票、過去の就職活動記録から情報を集めつつ、それでも不安な時はインターンシップや会社説明会に参加して、わからない点などをたくさん質問するようにしていました。実際に話してみないとわからないことが多いです。

履歴書・エントリーシート

4月頃に履歴書の提出や選考が集中し、ほぼ毎日面接を受けるということがありました。私は選考を受けるより前に企業研究を積極的に行い、前もって準備していたにもかかわらず、とても忙しく、時間に追われ、もっと早くやるんだと反省しました。また、書類に書いたことをそのまま面接で聞かれることもあり、きちんと自分の中で整理しておいた方がいいと思います。

面接・グループディスカッション

「就職活動の状況や志望度」は毎回面接で聞かれます。しっかりと会社への関心と入社意思を伝えることが、好印象につながります。グループディスカッションは協調性が重要と考え、希望者がいれば役割を譲りました。例え役割がなくても、しっかりと自分の意見を伝える、相手の意見を聞いたうえで認めたり軌道を修正したりと全体をよく見ることがポイントだと考えます。

就職活動を振り返って

どんな企業でも真摯に取り組み、結果を得たことで自信を持つことができました。就職活動で一番大切なことは「行動力」だと考えます。間違えたり、不自然になることもありますが、自分の将来の必要経費と思って思い切り活動した方がいいと思います。初めは上手くいかないものですが、回数を重ねることで緊張もなくなり、自分でも上達していることを実感できるようになります。頑張ってください。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや利用して良かったこと

大学では時期によって人が集中し、予約が取れず相談できなかったのですが、ハローワークでは講座や相談・面接練習など、取り組み内容も豊富で、比較的予約を取りやすかったです。また、実際に相談した時も、客観的な意見や、ここをこうしたらいいというアドバイスや、私の考えを踏まえた上で添削して下さるなど、たくさん助けていただきました。落ちた際も励ましていただきました。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

来所当初から、仕事でやりたいことが明確で応募先の情報収集もよくできており、ぶれることなく就活されていました。面接練習では助言したことをすぐに吸収し改善されているものの、強張った表情で早口に夢中で応答しているところが固すぎる印象を与えていました。そこで「できるだけ簡潔に！」「早口にならず感情を込めて！」そして「最初と最後まででも必ず笑顔で！」を意識し面接を受けていただくと、数社から内定を勝ち取ることができました。入社後も意欲的に仕事に臨み活躍されると思います。

M・Kさんの体験記

女性 人文学部 人間関係学科



新卒応援ハローワーク
イメージキャラクター
「ハロ...」

内定先 (不動産情報サービス ITアソシエイト)

エントリー数

約 60 社

就職活動を意識し始めた時期

3 年生 1 月頃

説明会参加数

約 25 社

活動に向けて動き出した時期

3 年生 2 月頃

選考に進んだ会社

約 15 社

選考が始まった時期

3 年生 3 月頃

OB・OG訪問人数

約 0 社

就職活動が終わった(内定した)時期

4 年生 6 月頃

企業選択・説明会・応募先選定

自分はどんなことに興味があって、今後どのように働きたいのかを考えるなど、自己分析をしっかりと行いました。また、主に一緒に働く人を重視して選びました。インターネットを使い、会社のHPを見たり、会社説明会で貰った資料を読み込みました。HPがない時は、大学のキャリアセンターで、今年のパンフレットなどを参考にしました。

履歴書・エントリーシート

自分について問われる設問は多く、「自分が将来どのように生きていきたいのか」「何のために仕事をしたいのか」など、根本的な軸が定まっていなくて、エントリーシートや面接で上手くいかず困ることになります。私自身、自己分析に一番苦労しました。自己分析・他己分析を行い、軸をしっかりと定めることが重要だと思います。

面接・グループディスカッション

グループディスカッションは、学内で行われる講座や、新卒応援ハローワークの講座に、積極的に参加し、様々な役割を試すことで、自分はどの役割が一番合っているのかを分析しました。グループワークでは、自分の意見をしっかりと言うことも大事ですが、その他にも相手の目を見たり、うなづいたりして、聞いていることをアピールすることも大切だと思いました。

就職活動を振り返って

新卒での就活は人生で一度きり、何がしたいのか、どうしたいのか、分からなくなり不安になることも多くあると思います。しかし、しっかりと自分と向き合い、どうなりたいかを考え、軸が定まれば、それが選考や面接に生きてくると思います。「この会社で自分はこうなりたい」という気持ちをだし、アピールすれば、必ず企業側にも伝わります。面接時は、常に笑顔で自然体でいることが大切だと思いました。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや利用して良かったこと

新卒応援ハローワークでは、一人に決まった方がつき、担当してもらえます。安心してどんなに些細なことでも相談でき、親身になっていただけます。個別の対応だけではなく、グループディスカッションや面接など、様々な講座を開講しているので、本番前にたくさん練習ができて、自分の反省点を見つけられ、本番に活かすことができました。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

当初は教職を目指していたM・Kさん、迷った末に一般企業にシフトチェンジ。接客のアルバイト経験があり営業職にも抵抗感がない様子でした。第一印象は何より明るい表情が印象的でした。企業エントリーや説明会に積極的に参加し、選考結果の良し悪しに関係なく課題を見つけて納得するまでチャレンジされました。就活の意味や体験談を含め、将来の目標と一緒に考える機会も作りました。最終面接に進んだ企業も多く、複数の内定先から1社決められました。失敗を恐れず、明るく前向きに進んでください。今後の活躍を期待しています。

C・Aさんの体験記

女性 人文学部 人間関係学科



内定先 (地方公務 警察官)

エントリー数	約 6 社	就職活動を意識し始めた時期	3 年生 6 月頃
説明会参加数	約 15 社	活動に向けて動き出した時期	3 年生 6 月頃
選考に進んだ会社	約 2 社	選考が始まった時期	4 年生 4 月頃
OB・OG訪問人数	約 0 社	就職活動が終わった(内定した)時期	4 年生 8 月頃

企業選択・説明会・応募先選定

雇用が安定した職である公務員に目を向ける中で、警察官は、犯罪の予防・解決という面で、人を救い、人の役に立てると感じ、女性であることや大学で専攻する心理学を活かし活躍できる場があると知り、志望しました。たくさんの説明会に参加し、自身の興味を確認し、また、説明会で配られる資料や、HPをよく読み、新聞で警察に関する記事があれば切り抜くなど、様々な面から研究しました。

履歴書・エントリーシート

面接カードの欄が大きかったり、逆に小さかったりと、本当に伝えたいことをまとめて作成することが、難しかったです。また、「最近もっとも関心を持った事柄」について、試験の最中に発砲事件や西日本豪雨災害があり、触れるべきかどうか悩みました。

面接・グループディスカッション

面接カードの添削や想定質問を教わった上で練習をすることで、少しずつ自分の思いや伝えたいことが明確になりました。本番の面接では志望度が高ければ高いほど緊張して応答が上手く出てこなかったり、声が震えることもあります。それでも、それまでの努力を思い、「ここまで頑張ったから大丈夫」と自分に言い聞かせて、緊張した時ほど笑顔で頑張りました。

就職活動を振り返って

公務員試験の勉強を始めてから、合格、内定するまでは、とにかく長く、とても不安でした。周りで内定が出始めた際には、自分を奮い立たせるのが辛かったです。また、一次の筆記試験のための勉強、二次の体力試験のためのジム通い、と何事も早く行動すべきでした。不安なまま試験に入ったので、もっと前から始めていれば、自信を持って臨むことができたと思います。思いついたらすぐに行動すべきです。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや利用して良かったこと

担当の方がついて、満足するまで何回でも書類添削と面接練習をして下さった点です。自分では「完璧に書いた」「用意ができた」と思っている、見てもらいたい事が伝わっていなかったり、面接練習でしどろもどろになることもあり、一人でやらなくて本当に良かったと思います。また合格した後も、どちらに決めるか悩んでいる時に、相談にのっていただき、背中を押していただいたことで、整理がつき決断できました。書類添削、面接練習から職業相談まであらゆる面で支えていただきました。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

C・Aさんの素直に人の話に耳を傾ける姿勢が結果に繋がったと感じています。隅々まで資料に目を通し、周囲の方に相談し、自分にできることを探して取り組むことで不安な点を少しずつ減らす努力を続けていらっやいました。初めて面接練習をした際は、少し弱々しい自信のない様子もありましたが、伝えたいことを自分の言葉で相手に話すために本当に一生懸命努力されていました。最終的に進路決定された道を信じて進み、ご活躍されることを心よりお祈りします。

省エネさんの体験記

女性 現代文化学部 社会臨床心理学科



内定先 (商社 ギフトアドバイザー)

エントリー数 約 16 社 就職活動を意識し始めた時期 3 年生 11 月頃

説明会参加数 約 9 社 活動に向けて動き出した時期 3 年生 7 月頃

選考に進んだ会社 約 4 社 選考が始まった時期 3 年生 3 月頃

OB・OG訪問人数 約 0 社 就職活動が終わった(内定した)時期 4 年生 5 月頃

企業選択・説明会・応募先選定

初めは漠然としていましたが、ハローワークで相談している間に、「自己成長できること」「お客様に柔軟に対応できること」が、自分には大切だと気づきました。早めに就職活動を始めて、しっかりと自己分析をしたので、就職活動への悔いは特にはありません。企業研究は、HPを見るだけでなく、重要な点をルーズリーフに書き出し、いつも手軽に見返すことで、発想が増え、攻めることができました。

履歴書・エントリーシート

履歴書などの字は、いつもより丁寧に書くことで会社への思いや誠意が伝わると思います。書類も面接も100%で臨みためたので、たくさんハローワークを利用しました。面接では、どの角度から質問が来るかわからないので、一企業の面接につき、2~3回は練習して、自分を確立していきました。相談の際のアドバイスはメモして、エントリーシートの内容も深めていきました。

面接・グループディスカッション

グループディスカッションでは「書記」の役割を選びました。他の方もメモはしていますが、一通り意見を出し終わったら、まとめて発表することが書記の大切な役割だと思います。ポイントは意見を話す人に、質問もすることです。議題への理解が深まると考えます。面接では、言葉が詰まることは必ずあると思います。そんな時は諦めるのではなく、落ち着いて、笑顔で話すことが大切です。

就職活動を振り返って

「説明会会場が遠いから行かない」「アルバイトがあるから就職活動に集中できない」などを理由に就活に100%を注がないと、どの企業も「当たって砕ける」状態になります。たかが半年くらいです。頑張ってください。将来が不安な人ほど、早く準備をして大人に相談してください。応援しています！！

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや利用して良かったこと

担当の方がついて下さるので、エントリーシートなどの文章がブレないです。また、受付の方がとても親切なので、変に構えることがなく利用しやすいです。何回も利用させていただいたので、幸いにも就職先が決まり、ハローワークを利用することがなくなって少し寂しいです。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

初めて来所されたときは、就職活動の流れに乗って精力的に活動はしているけど、方向性に迷いがある様子でした。その後、書類作成や面接練習の支援の中で、趣味の活動やアルバイト経験を一緒に振り返り、反すうすることで、多くの気づきがあったと聞きました。自身のやりたいことを見つけ、それを確信されたことで強い意志を示せるようになったのだと思います。何事にも全力で取り組む省エネさんなら「なりたい自分」を目指して頑張れると信じています。

企業選び、仕事選びのポイントは？

興味 (やりたいこと)

私は健康・福祉の分野に興味を持っていたので、そういった業務に携わることができるかも、企業・職種選びのポイントでした。

自分の興味のある分野であったり、これまで学んできたことが活かせる仕事がいいなと思い探しました。

自分がその会社でしたいことが見つけられるかという点と、私は働く仲間たちを支えたかったため、その2つが主に実現できるかどうかを、まず見極め選んでいました。

「好き！」と思える部分があるかどうか。私の場合、好きなもの（こと）が「雑貨に関われること=やりがいにつながる」と感じました。

自分の将来の薬剤師像を実現できる方を選びました。 非行少年の更生にかかわる仕事を選んだ。

価値観 (大切にしたいこと)

専門の知識が得られる仕事内容であることと、地元で働けること、社会貢献が果たせる事の3点でした。

自分のやりたいことができるか？プライベートが充実できるか？

会社の雰囲気が良いかどうか？ 長く続けることができるか？

自分に向いている事務職ができること。広島で働けること。自己成長できること。

- ・土日休みで、福利厚生がきちんとしていること。
- ・自分がその仕事に対してやりがいを感じることができること。

販売職の中でも特に、お客さまと関わりを多く持って、多くのファンを作っていけそうな仕事内容で選びました。

人々に対する貢献度の高さから官公庁を目指しました。

働きやすさ。

営業をすると考えた時に、誰のためにやりたいかを考えた。休みがあるかどうか、転勤はどこまでか？

地域への貢献ができることと将来性。

能力 (強み、学び)

法学部法律学科であったため、法律関係の仕事を希望していたこと及び自分のやりたい事と合っているか？

自分の持っている力を生かすことができるか、チームで働く仕事場であるか、人と接することができるかどうか（対面で）、長く続けられることができるか？

会社の雰囲気の良さと自分の能力が生かせそうかどうかを主な基準にしていました。

ゼミ活動、大学での講義が活かせる。



「何を一番大切に選ぶか？」が自分の今後の仕事、また充実した人生に繋がっていくのだと思います。自分としっかり向き合って、興味・関心のみでなく、働きやすさや、やりがい、自分の強みを活かせる職種か？など様々な視点から検討し「軸」をしっかり立てましょう。

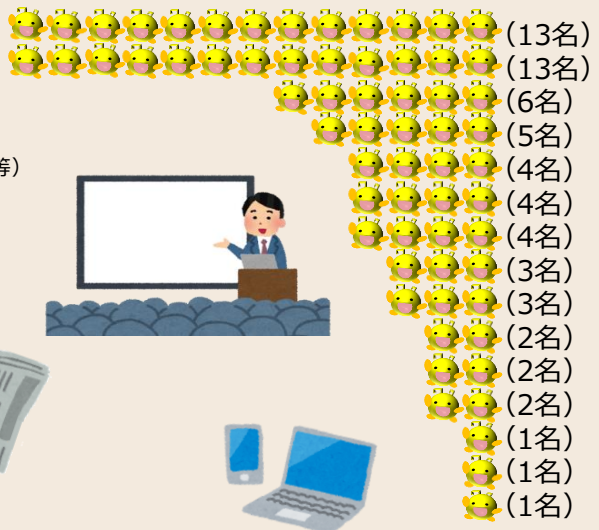


業界・企業研究は どのようにされましたか？



【協力頂いた26名の方からの回答結果からみる傾向】（複数回答有）

- ・会社説明会参加
- ・企業のHP
- ・企業のパンフレット
- ・業界本・業界地図
- ・就職サイト（マイナビ・リクナビ・みんな就・ハローワーク等）
- ・会社四季報、就活本、Youtube、商品利用
- ・インターンシップ参加
- ・OG・OBの話を聞く
- ・会社説明会で質問する
- ・新聞、新聞サイト
- ・企業訪問（店舗訪問、工場見学等）
- ・大学内のセミナー
- ・学校の就職課、教授に相談
- ・市場調査
- ・業界研究、競合他社比較



家裁調査官が書かれた本を25冊くらい読んだり、少年非行の動向を犯罪白書で勉強しました。

ネットで調べたり、新聞の切り抜きをしたり、本を読むなどしました。

病院研究の主な情報源はHP/見学時のお話でした。他の病院と比べて何が秀でており、何が劣っているかさらにそれらが自分の薬剤師像を表現するためになぜ必要かという事を考えておくのは面接でも役立つなと思いました。

広島市のHPをしっかりと見ました（施策、課題、希望の部署）。HPが無い場合は、広報誌の活用または説明会への参加を増やしたと思います。

業界・企業研究は会社のHPを隈なく読み、商品についても調べたりしました。会社のHPがない時は、会社説明会や選考時に聞きたいことを沢山質問しました。

就職サイトの企業HP、店舗訪問。会社の基本情報から、欲しい人材、その企業が大切にしていることなど、情報が少しでもあれば全てルーズリーフにまとめた。そして、その情報を持って説明会へ。やはり1番参考になるのは説明会だった。業界研究は、同業他社の説明会にいくつか行くと自然と情報が得られた。

受ける会社のHPのチェック。HPがない時はインターンシップに参加。業界は業界本があるので、それを見て研究。HPをチェックしたら、簡単にメモをしておく（会社の違いをみるため）。

説明会に参加し、担当者の方に疑問点等を質問させていただきました。

ゼミの先輩の話を聞く。

HPがない場合は、リクナビ、マイナビのサイトで対応しました。

OB、OGが学校訪問されたときに質問。

・気になる会社には片っ端からOG訪問をしたり、先輩（学校の先輩でその会社で働いている人）を紹介してもらってLINEでお話を聞くようにしました。
・セミナーは全てに出席しました。



ただ説明会で話を聞くだけではなく、実際に商品やサービスを利用したり、OB・OG訪問で情報を集め、ホームページに目を通すことをおすすめします。そこで働くイメージを浮かべて、わからない事は積極的に企業に質問していきましょう。



エントリーシートについて

答えにくかった質問や印象に残った質問は？



★あなたを知りたい質問

「あなたを採用した場合に生じるメリットは何ですか？」答えにくかったので、自分の強みは何かということと、その強みを、仕事のどういった場面で活かす事ができるかを答えていきました。

今まで経験したことであなたに影響を与えたことは？なぜそれが影響を与えたと思うのか簡潔に答えてください。

研究室に配属されてもいない時期に「学部での研究」を書く項目があったことに困りました。

「自由形式の自己PR」は、どのように書くか悩みました。

「他の人にあなたを紹介してもらってください」という質問が何を求められているか分かりにくく戸惑いました。

最近最も関心を持ったことがら（社会生活、時事問題など）について。

あなたの「光る個性」と、それを当社でどう活かすか。（600字）

10年後の自分を文章と絵で表す。

違う価値観に影響を受けた出来事。

自分の人生を表にして書く、自分史。

写真や絵を描いて自分をアピールする。

宝物はなんですか？



★会社に入りたい思いを知りたい質問

うちの店の良い点、悪い点、改善案を教えてください。

志望先の会社を擬人化した上で、その人に対して自分は、どのような関わりをするか？

「お客様を笑顔にするために、どのような接客をしますか？」A4半分のフリースペース記入。

「この会社で成し遂げたいこと」実際に入社してない“今”の状況で、想像しにくい質問でした。

〇〇職として大切だと思うことは？

10年後にあなたはどうなっていたいですか？

公務員に求められる倫理観。

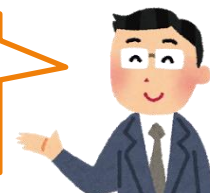
あなたの抱負はなんですか？

その会社の～らしさとは何ですか？

商品を提案してください。



採用担当者は、「あなたがどんな人で、どんな力があるか？」「どんなことに興味を持っているか？」など様々な問い方で尋ね、自社に合っているかを判断します。自分の考えを明るくポジティブに伝えましょう。



面接について

答えにくかった質問や印象に残った質問は？

- 「コミュニケーション能力に点数をつけたら何点か？
また、その理由」 点数をつけるのが難しかったです。
- 大学時代に人間関係で困ったことはありますか？
- 人と意見がぶつかった時どうしますか？
- 「当事者の中には『あなたに関わって欲しくない』と思う当事者もいるが、そのような当事者に対してあなたはどうか？また、今までの人生の中でそのような経験はあるか？」たくさん事前に準備したつもりでしたが、予想外な質問が何個かあって怖かったです。
- 先輩や上司が真面目に仕事に取り組んでいない場合、どのように対応しますか？

アドバイス

あなたの「人との関わり方」「対応力」など対人能力を問う質問です。しっかりと自身の経験や知識から思いを伝えるようにしましょう。



- サッカーで例えると、あなたはどのポジション？
- 自分の強みを会社でどのように活かせますか？
- 自分を動物に例えると何ですか？その理由も一緒に。
- あなたは普段どのような人だと周りから言われる？
- 自分がキャプテンに選ばれた理由は何だと思えますか？

- 「アルバイトをしていて良かったこと、悪かったこと」
悪かったことが特に無かったので困りました。

- 実習で1番嬉しかったことは何ですか？

- 今までで一番怒ったこと。

- 「幼少期や小学校の頃に、0から1を作り上げた経験があるか」
全然予想してない質問だったのですごく印象に残っています。

アドバイス

これまでの経験から何を学び取り、どのような力を身につけたのか？を確認しています。過去の出来事や経験を整理して自分の考えをまとめておきましょう。

- 「なぜ、社員でないとダメなの？（アルバイトでダメな理由は？）」
職種上、アルバイトの方も多いため、「金銭面」と「立場」しか思い浮かばず少し言い辛かった。

- 企業選びの軸はなんですか？

- あなたの地元の魅力を教えてください。

- 提出したエントリーシートで、どこを一番見てほしいか？

- アルバイトについてのやり取りの中で「どんな商品がオススメ？」。



- 質問に答えるたびに、すぐに、深掘質問をされる事が繰り返されたときは、とても答えにくかったです。

●改善した方がよいサービスはあるか？

●当社にとって、足りないものは何だと思うか？

●当事業所の課題は何か。（2つ）

●小売業界の現在の1番の問題点は何だと思いませんか？

●最近うちの業界で、どんなニュースがあって、どう考えた？

●インターンシップに参加した際、職員の雰囲気はどうだった？想像していたことと異なる部分はあった？

●公務員は世間的には良いイメージをもたれないが、それはどういうことだと思う？

●〇〇など他の事業所では何故ダメなのか？〇〇の方が〜〜〜など利点があるのでは？

●「小売り、流通ってどういう仕事だと思う？販売職ってどんな仕事？」 基本的なのにいざ聞かれると難しかった。HWで練習をして答えられるようになった！

●この職種のイメージは？

●総合職としてあなたはどのくらい貢献できるか。

●学んだ〇〇学は、どんな風に仕事に活かせる？

●あなたは警察にとって犯罪の解決と予防どちらの方が大切だと思う？

●心理学を学んでから〇〇職に就くかもしれないが大丈夫？

●エントリーシートの内容に対して「本当に本心か？」などを聞かれたときは少しとまどいました。（1次面接）

●その学部なのに、なぜうちに？

●（会長の前で）会長に聞きたいことは？

●選考が進んでいくと「質問はありますか？」のネタが見つからず難しかったです。

●西日本豪雨災害に関してあなたが何かしたことは？

●山奥に配属されたら休みの日は何して過ごす？

●〇〇の資格を取ろうと思わないの？

●内定をもらっているのになぜ当社を志望するの？

●もし、うちより志望度の高い企業ができたならどうするのか。

業界や企業、職種について“どれだけ関心を持っているか？”を推しはかる質問です。広い視野で情報収集を行い、希望する企業の特長や魅力をたくさん発見しましょう。

“仕事内容と職種に求められる資質の理解ができていますか？また、自身にはその資質があるか？”を問われています。どのような場面で、その力を活かせるかエピソードを交えて話せるようにしておきたいですね。

“本当に当社に入りたいのか？”本気度、意欲の高さを確認しています。自分の思いをしっかりと伝えてくださいね。



面接では本当にさまざまな質問をされていますね。想定できない質問に対応するには準備が必要です。日頃から自分の考えをまとめたり、言葉にしたり、対話することが、突発的な状況に対応する近道になります。ハローワークの窓口相談や面接トレーニングを活用し、伝え方を身につけながら一緒に頑張りましょう。



グループディスカッションについて どんなテーマがありましたか？



- ・ 5人の社員の中から4人を新卒パンフレットに載せるとしたら誰を選ぶ？
- ・ ○○会社で働くうえで大切にすべきことをグループで10個挙げ、その中から更に5つに絞り、順位付けしなさい。
- ・ 所有者不明土地が増加している背景、解決策、解決策の問題点を挙げなさい。
- ・ 待機児童について減少傾向ではあるが、まだ課題はある。その背景、取り組むべき施策について。
- ・ 「迎える平和」の推進、その背景、取り組みについて。
- ・ 民泊が増加している背景と、その問題点を挙げ、行政がとるべき対策を話し合いなさい。
- ・ 安全運航のためには何が大切であるか？
- ・ 今後のマンション管理の展望について。
- ・ 魅力的な会社とは？
- ・ AIが発達する中で必要となる人材は？
- ・ 弊社を漢字一文字で表すと何か。
- ・ 働くうえで大切なこと。
- ・ 理想とする社会人像。
- ・ 社会人と学生のコミュニケーションの違い。

- ・ 未来の新しい店舗を作るとしたらどのような店を作りますか？
(レゴブロックを使ってお店を作る)
- ・ 企業が持つ構想・計画している施設に、何を加えますか？(企画し、紙にまとめて発表)
- ・ 冬にアイスを売るためには？
- ・ お客様の条件に合った物件を、5つの中から提案せよ。(不動産賃貸、仲介の会社)
- ・ ゴーヤを1,000個売るための販売計画を立てよ。(POP、CMなどは除いた、店内でできる企画)
- ・ 学食で人気になりそうなメニューを考えなさい。
- ・ 日本にある球場の数を求めよ。(フェルミ推定)
- ・ 夜の水族館の売り上げを伸ばすためのイベントを考えなさい。

ディベート、優先順位型

- ・ 副業について、企業側・労働者側のメリット・デメリットを論じたうえでグループとして副業に賛成か反対か。

グループワーク

- ・ できるだけ多く正確に折り紙の箱をチームで作れ。



グループディスカッションのテーマは、社会問題に関わること、発想力を問われること、業界ニュースなど企業によって幅広く異なります。普段から多くのことに関心や疑問を持ち、自分なりの意見や考えを持つようにしましょう。



担った役割、準備、コツやポイントなど

役割

回答頂いた方から（複数回答有）

司会	…3名
書記	…3名
タイムキーパー	…3名
役割なし	…9名

- 私は書記を選びました。書記をしながら発言する事は大変でしたが、黙っているのは評価されないの、なるべく発言をするよう努めました。
- 司会・進行を担当しました。最初は役割をするつもりはなかったのですがチームの雰囲気を見て臨機応変に対応することが大切だと思います。
- 特定の役割は担わなかったのですが、疑問点ができたら、どんなに初歩的な事でもグループで共有ができるように意識していました。

- 本番では司会をしました。ポイントは、見ている人、グループの人が、どのような流れで進めていくのかを分かり易くするため、討論を進める前に順序立てて時間配分したことです。
- 本番では特に役割はなかったが、周りを見て煮詰まったら何でも良いから話すことを心掛けた。練習や本番を通じ、とりあえず笑顔でうなずいて、顔を上げているととても印象が良いと感じた。また、「書くのは書記だけで良い！みんなが書記にならないで！顔を上げて！」と教わったことを大切にしたい。

準備

- 応募先の課題、取り組み、現状等について調べ、専門学校やハローワークのセミナーにも参加しました。
- 学校や就職サイトの講座でコツやポイントを学んで、練習を何度もした。役割は、本番でもやりたくない役割になっても焦らないように、どの役も練習した。
- グループディスカッションの対策の本を読み、自分が本番でできそうな発言を音読した。
- 過去に出されたテーマで1人ディスカッション（1人で何役もする）をやった。
- 学校やハローワークでの実践。
- グループのメンバー全員が議論慣れしていない事や議題について詳しくない場合もあります。そのような人がいても全員でディスカッションができるようにするには、どのようにすればよいかを考えるために、新卒応援ハローワークを利用して何回か実践的な練習を行いました。
- 事前に、当日いきなり役割をふられると怖かったので、ひとりの役割を1回は体験しました。参加できる練習にはなるべく全て参加しました。
- 大学で行われたグループディスカッション実践講座に参加しました。

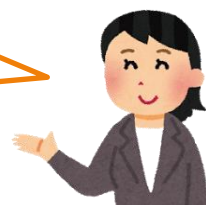
コツやポイントなど



- 積極的に意見を言うことと、笑顔でいること、あいづちを打つことがポイントだと思いました。
- 発表者の方がうまく発言できず落ちたと思ったのですが合格していました。結果よりも過程が重要だと思います。
- みんなの意見やテーマをよく考える（テーマから何を見ようとしているか）。そして、ひとりよがりにならないこと。
- 「自分の意見をきちんと言う」「最初に定義づけをする」「議論がズレていたら言いにくくてもきちんと戻す」ということを意識していました。
- 他の誰よりもアイデアを出そうと、思い浮かんだこと等をどんどん発言しました。
- 話をする際には他のメンバーへ配慮するとの観点から他の人の意見の良いところを挙げながら話を進めていきました。例「Aさんの〜〜が良いと思いますが、私は〜〜と考えます。」
- しっかりあいづちを打って相手の意見を否定しないことが大切だと思いました。
- 意見を言ったり、人の話を聞くこと。無理に役割につこうとしないこと。発言をしていない人に話を聞くこと。
- 私のように「仕切るのが苦手！意見するのが苦手！」な方は人の話を笑顔でうなずいて聞く！困ったら「〇〇さんの意見の〜なところがとても良いと思いました。」と理由づけしたら意見らしくなると思います。（笑）



「今、このチームで課題をクリアするために、自分が貢献できることは何か？」を考え、チームで成果を出すために“仲間”と共に取り組みます。先輩方の話からもわかるように、できるだけ体験しておくと思欲的な関わり方がみつかるでしょう。



就職活動を振り返って・・・

苦労した点や今だから思う…やっておけばよかったこと

「もっと前から受けたい企業を決めていれば良かった」

私は3月から主に就職活動を始めていきました。そのため、3月から受けたい企業を決めたので、常に焦っていたように思います。もっと前から受けたい企業を決めていれば、落ち着いて就職活動が始められたかなと思います。

「早めの自己分析と早めの面接練習」

3月がくるとエントリーシートや選考の予定が目まぐるしく変わり、思い通りに時間がとれなくなりました。自己分析は今まで頑張ったことや、自分といえばこれ！という物事や長所について書き出しておく良かったです。自己PRや志望動機などのネタになってとても助かります。

「グループディスカッションの模擬練習」

ぶっつけ本番だったので少し緊張した。周りがとても上手だったので、どうしようと思ったから。



「インターンシップに行っておけば良かった」

会社の方に顔を覚えていただけるかもしれないし、データや紙などの媒体からでは分からないことを実際に見て感じることで学ぶことができると思います。

「面接場所の確認をしておく良かった」

大阪とか東京など知らない土地に行くときに、早め早めに行動していても道に迷って時間を使ってしまったので、できるなら前日くらいに場所を確認しておく良かった。

「自己分析は第三者の意見を反映した方がいい」

私の場合は話をしていく中でどんどん形になっていきました。

「面接練習をもっとしておけば良かった」

前もって練習を重ねてから望むこと。理由は場馴れすることが最も大事だと思ったからです。

「受ける業界をある程度絞っていくべきだった」

面接の時、応募や選考状況を聞かれることがありますが、業界がバラバラだと志望度が低いと判断されるのではないかと感じました。

企業研究

- 今考えると、単純に数をこなし過ぎたと思っています。いざ、受けた企業を見直してみると、前半から後半に比べ段々と自分の志望とズレていたり、本当に自分に向いているのか疑問に思うことがありました。焦らず、きちんと自分の希望を何回も考えて、企業研究をするべきだったと思います。
- 業界を広く見ておくこと。私はずっと「金融」を見ていたので、業界・企業研究は他の学生よりもできていましたが、4年の6月に他の業界も受けておけばよかったと少し後悔しています。
- 業界で絞るのではなく、やりたいことという観点でもっと色々な企業を広くみておくべきだった。
- 夏のインターンシップには参加しておけば良かったと思います。志望動機や面接での受け答えが、より具体的なイメージで話せるのではないかと思います。
- 結局どういう仕事があったのか自分でもわからなかったので自己分析や企業研究をしっかりとしておくべきだった。
- 大学にOG・OBの方がいらっしやらなかったのが企業研究する際にどうしても県外の説明会などに参加しなければならなかったです。私は航空業界を志望していたのですが、その会社の飛行機に実際に乗ってサービスを理解し感じることで面接での自分の引き出しが広がると思いました。
- 他社と比較する為にも、インターンシップには多く行っておくべきだったと思いました。
- 広島市の課題、施策、取り組み、現状調べは範囲が広く苦労しました。
- 説明会などのメモを抜粋する感じで志望動機を書いていました。細かいところまで調べていれば、もっと面接時の答えるネタに使えたかもと思った。

書類 対策

- 履歴書の添削はできるだけ何回もして貰った方が自信を持って面接に向かえると思いました。
- 面接カードは一次試験の合格発表から提出メ切日までに時間的余裕が無い場合が多く、筆記試験の傍ら、息抜きも兼ねて自己分析をして、自己PRの土台作りを行ったほうが良いです。
- 私は自己分析ノートを作成して、よくある質問事項に対する自己PRを作成していました。そして、面接カード記入の際には、ノートの自己PRを派生させて面接カードを完成させていました。
- 業種を選んだ理由はあっても、その中で“その企業を選んだ理由”をまとめるのに苦労した。理念と自分の考え方、取り組んでいること、やってみたこと的一致など、自分とその企業がどこでリンクしているのかを言葉にするのが大変だった。自己PRと志望動機はとにかく何度も見たり、聞いたりしてもらい、「伝わり方」を確かめた。
- 書類作成に時間がかかった。うまく範囲内に収まらなかったり、伝えたいことをうまく書けなかった。
- 自己PRを1種類しか考えていないとき「サークルで頑張ったこと」と内容が被ってしまい、別のパターンも作っておけば良かったと感じました。
- 私が苦労したのは、ESです。3月4月は説明会に毎日行きながらも、ESを書かなければいけなかったの、時間に常に追われていました。私は毎回、先生やハローワークの方にESを見てもらい、改善点を教えていただいていたので、ESで落ちた会社はありませんでした。
- 履歴書は志望動機のところ以外は書けるはずなのに後回しにしている提出日ぎりぎり書いたりした。
- 志望理由を書くのが一番苦労しました。その企業でないとダメな理由を考えるには、企業研究が絶対必要なので、時間がかかりました。

面接 対策

- 話すことが得意ではないため、面接に苦労しました。ハローワークで練習を重ねるうちに少しずつ上達し、自信がつくようになりました。
- 一番苦労したのが面接。元々緊張しやすく、人前で話すことや面接であがってしまい、涙が出たりするタイプだったので、とにかく練習した。自分を前向きな気持ちにコントロールすることが大変だった。
- 面接で自分が思うような受け答え、真意を伝える事。→準備と練習あるのみ！
- かしくまった雰囲気ですぐ話すことを苦手としていた。また、自分のことを話すことに苦労した。
- 面接で聞かれたら困る質問の対策（希望の部署で自身がやりたいこと→何故そう思うのか→その取り組みをするメリットは？などの追及に対応できるか）には苦労しました。
- グループディスカッションも苦労しました。私は仕切ったりするタイプではなかったので、自分ができる役割を探して、自分にあった役割を果たそうと練習を何度もしました。
- いろいろ追及されると考えたことが飛んでしまうので、しっかり準備しておけば良かった。
- 面接練習の時に言葉遣いがなかなか直らなくて苦労しました。「めっちゃ」という言葉を使ってしまうたり、馴れ馴れしく話してしまったりと、若者言葉や普段の話し方が出てしまいました。すぐに直せることではなかったので、普段から気をつけることが大切だと思いました。
- 面接官は、「笑顔で聞いてくれる人」「真顔の人」「反応が薄い人」「高圧的な人」様々なタイプの方がいました。それを練習の時から意識、想定していれば更に落ち着くことが出来たのではないかと思います。



「こうすればよかった。」「もっと早く取りかかればよかった。」など「もっと・・・」の声が多いですね。先輩方の貴重な体験を参考に、自分ならどうすべきか考えながらしっかり準備をしましょう。



後輩へのアドバイス・内定の

ポイントなど



しっかりやっておいた方が良くと思うことは、「先輩が過去に聞かれた質問は十分に押さえる」「面接とグループディスカッションは**他者目線**を大切に**する**。（見てもらった感想を聞くことも、他者がやっているのを見ることも重要）」「自己分析、今までやってきたことを端的に、**自信を持って**言えるように**する**。」そうしたら、面接でもグループディスカッションでも表情や発言に余裕が生まれ、生きてくると思います。

私は積極的に行動したことが内定を頂けたポイントだと思っています。①**先生・先輩・友達に相談する**②**セミナー・合説には必ず出る**③**OG訪問は行けるだけ行く**、この3つを気をつけました。正式なOG訪問は6回でしたが、LINEなどの個人的なものでも7人くらいの方からお話を聞いていました。

ポイントは、自信を持って笑顔で話せたこと、その熱意が伝わったこと。「また、“自信”と“熱意”かよ」と思うかもしれませんが（私も1年前思っていたので）（笑）、就活を終え、今本当にそう思います。私はやりたい業種が決まっています、会社選びも厳選して考え、1社ずつ受けていきました。周りからは、「もっと視野を広げて」と言われることも多かったのですが、結果として、**1社ずつ全力を注いだからこそ、ブレずに熱意を伝えられたのだ**と思っています。就活には乗るべき流れ（練習、自己分析、選考時期など）もありますが、自分らしく進められているか（友人に流されない、就活本を鵜呑みにしない）が大切だと思います。そして、自分らしい進め方ができていれば、自分の決断に自信が持てるので落ち着いて面接に臨めると思います。

就職活動は大変なことが多いです。でも、それと同時に、**人に恵まれているなと実感する事がたくさんありました**。一緒に頑張り、応援してくれる**周囲の人に感謝**しながら、最後まで、あきらめない事が重要だと思います。頑張ってください。

面接では常に笑顔を心がけたことで、内定後、人事の方に「笑顔が良かったよ」と言って頂きました。ハローワークで何度も行った面接練習のおかげです。**自分のことを知ってもらおうと一生懸命話せば大丈夫**です。自信を持って頑張ってください！

早く行動することに越したことはないと思います。練習すればするほど面接やGDのときに緊張しないと思います。

相手の**目を見てハキハキ**と話すこと。

面接対策も筆記対策も、どちらも手を抜かなかったのが良かった。毎週〇曜日はハローワークに行く、などとハローワークに行く曜日を決めてその通りに行ったのが良かった。（ペースがつけられたから）

しっかり業界研究をしたことで、質問に答えることができた。笑顔で自分はここでどのような活躍をしたいか、やりたい仕事など具体的に言えると良いと思います。就活は本当に大変ですが、周りの方に相談しながら**自分のことを見つめ直す良い機会**なので頑張ってください。

自己PRや学生時代頑張ったことは、どの会社でも、ほぼ聞かれるので、早めに考えておくと思います。また、面接の時は、考えておいた文章を、そのまま言うのではなく、ポイントだけ覚えておいて、**自分の言葉で話せるように**しておくと思います。

就活において大切な事は主に3つだと思います。1つ目は**軸をぶらさない**こと、2つ目は**挑戦を恐れない**こと、3つ目は**自信につながる努力**をすることです。選考は書類よりも基本的に面接重視です。第一志望の軸がぶれると志望動機がなくなり、努力をしないと自信のなさが面接官に伝わります。私は看護からの航空へ決めましたが、挑戦することで道は広がり結果内定を頂く事ができました。就活は長期戦でもあるので、健康に気を付けて頑張ってください。

就職活動はとても辛かったです。ストレス発散も上手く出来なかったり、友達も戦っているので、相談しにくかったりしましたが、私はハローワークにとっても助けられたと思っています。小さい不安も沢山相談しましたが、真剣に受け止めてくださり一緒に頑張ってくださいます。**つらいときこそ頑張りどきです。一生懸命頑張ってください。**遠くで応援しています！！



親ともちゃんと話し合った方が良いです。また、面接練習は一人でやらず、人に見てもらった方が勉強になります。

途中で諦めて妥協しそうにもなりましたが、やり抜いた者勝ちだと思うので、**やりきることが大切**だと思います。あと、エントリーは多めにしておかないと持ち駒がなくなることもあると思うので、落ちてしまったときに増やすのもアリだと思います。**就活は縁でもある**と思うので、**落ちても引きずらず切り替える**ことが内定のポイントだと思います。

相談することで自分では気付かなかったことに気づくことができました。だんだん自信もついて行き不安が解消できるので、最後まであきらめずに頑張ることができたと感じました。

公務員試験についてはまずしっかりと筆記試験対策を行うことが前提ですが、面接については民間と対策は変わりません。**今まで自分が何を**してきて、**どんな人間なのか、自分が知っていなければ相手に伝えることはできません。**そのためには自己分析をしっかりと行ってください。その上でどうすれば相手に自分を伝える事が出来るかを考えてください。それは表情や声の大きさ、文章の表現の仕方もかもしれません。**どの方法が一番、自分に合っているか、他者の視点を入れつつ、自身で考えてみてください。**就活生の皆様が納得のいく結果が得られるよう祈っています。

就活において大事だったことは、やりたいことをはっきりさせておくこと、**自分を信じる**ことです！！頑張ってください！！



就職活動はうまくいかない事も多くあると思います。一人で悩まずハローワークに気軽に相談に来て下さい。ひとりひとりの悩みに寄り添い、全力サポートいたします。一緒に解決策を考えていきましょう！



ハローワークを利用して良かった点を教えてください！



利用して良かったと思うところしかありません。書類の添削や面接練習は丁寧で非常に参考になった事は勿論のこと、就活についての基本的な事も、きちんと教えていただけ、また、悩みに親身に相談に乗って頂いて精神的にも支えていただきました。本当に感謝しています。



面接練習から、よく利用させて頂きました。学校や予備校では教えてもらえないことも、アドバイスいただいたりと、とても感謝しています。二次試験の前も三次試験の前もセミナーに参加できたり、個別に面接練習をしてもらったり、相談にのってもらったりしました。私が面接する上で注意しなければならない点や、本番に聞かれそうな質問を細かく教えていただいて、それを本番でも、もちろんそれからの面接練習でもポイントとして生かすことができました。



添削では細かい言い回しなど、少しでも良い印象になるような言葉を沢山教えて頂いたり、自分の思いをうまく文に書けないときなど、一緒に考えてくださったり大変心強かったです。面接練習も練習で出た質問が実際だったり、駄目出しをきちんと下さるので、するとしないとで全然違うと思います。



面接カードの添削や面接練習は一人でするのが難しいので、ハローワークで様々なアドバイスをいただけたのは、とても助かりました。私は、ハローワークを利用したのが2か月と短かったのですが、大学の就学相談室よりも予約がとりやすかったので、もっと早くから利用すれば良かったなと思っています。



自分が納得するまで面接対策に付き合ってくれた点。親身になって話を聞いて下さった点。グループディスカッションの練習ができた点です。



担当が変わらず、予約も取りやすかったです。また、担当の方が、毎回、親身になって下さるので心強かったです。些細なことでも相談しやすいです。



エントリーシートの添削、面接練習でお世話になりました。自分では分からないことなどたくさんを教えてくださいました。利用して良かったです。



就職活動の全般的な相談からエントリーシートの添削、面接練習までやってくださって、本当に頼りになりました。私の性格を理解してくださった上で、アドバイスをしていただけたので、とても相談しやすかったです。本当にありがとうございました。



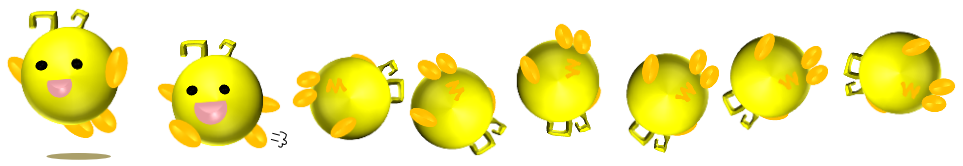
- ・担当者がやさしく相談にのって下さったこと。
- ・面接練習を何度もしてもらえたこと。
- ・面接対策のペースを作れたこと。



納得するまで面接指導して頂けます。学校担当の方がいらっしゃるので毎回同じことを説明する必要もないですし、非常に親身になって相談にのって下さいました。



面接の対策やマナーなどを教えていただきました。



毎回、同じ方に担当して貰えることと、ハローワークしかない求人が見れること。



就活のプロの方が近くにいる下さるの凄く心強かったです。セミナーで他の学生がいる前で発言するのは集団面接の練習になりました。どの職員の方も皆さん全力でサポートしてください前向きに就活に取り組むことができました。ありがとうございました。



E Sや面接対策。学校でもいろんな先生と対策したり、合同面接会の企画でも対策はしていましたが、ハローワークの方はまた違う視点からの意見もくださるので、とても良かったです。



ちゃんと時間をとって面接練習をしてもらえると。私は、面接練習が人より必要だと感じていて、面接練習のため登録をした。毎回、丁寧にアドバイスして下さり、それを毎回メモして次につなげることで、確実に進歩できた。そして、面接練習だけのつもりであったが、同じ担当者の方がいつも細かくサポートして下さり、会う度にいろいろ就活の話や働くことについての話も聞き、参考になることが沢山あった。ときには、世間話も交え、辛い中でも息抜きになり、最後まで頑張ることができた。



書類作成：新しい視点から考える事が出来るようになった。
面接対策：細かいところまで指導していただき、自分では気づけなかった点が修正出来た。
相談：自信を持って行動できるようになった。



履歴書から面接まで、ひとつひとつ丁寧に教えてくれた。アドバイスをたくさんもらった。



書類作成の時に、上手くまとめられなかったら、担当の方にたくさん助けてもらいました。また、面接の対策をしてもらい、自分では気づけなかったところを指摘して下さったこと、就活中の悩みも親身に聴いてもらい、救われました。面接が苦手な仕方がなかったが、しっかり練習できたことで、不安が解消されて胸を張って挑戦できました。ありがとうございました。



履歴書やE Sの添削をしてくれる点。面接対策やGD対策をしてくれる点。



面接慣れをすることができたし、他大学の学生と交流もできるのでハローワークに来ると不安が減りました。また、学校より予約が取りやすくE Sの添削はとても良かったです。



履歴書の添削がとても丁寧だったので助かりました。



就職活動を始めるに当たって、不安な事ばかりだと思います。新卒応援ハローワークはその様なあなたに、自らが考え自信が持てるように一生懸命に支援をいたします。



在学中の学生の方

卒業後3年以内の方

就活 応援します!!



さまざまな支援であなたの就職をサポートします!!

自分を 知る

- 職業適性検査の実施!
(VPI・レディネス
キャリアインサイト
OHBYカード)
- 相談しながら自己分析



相談

- どんな不安も相談!
- 個別支援プログラムで、
あなたのペースで個別に
計画的な就職支援もできます!



情報を 集める

- 全国各地の求人情報の検索!
- 求人選び～情報提供!
- 事業所セミナー開催!



応募

- 職業紹介
- 合同就職面接会開催!
- 職種別面接会・サポート選考会開催!

準備・ トレーニング

- 書類対策・面接対策・マナー対策
グループディスカッション対策
のセミナー随時開催!
- 個別に書類作成のお手伝い!
- ES・履歴書・職務経歴書など
の添削!
- 面接のトレーニング!



ジョブサポーターにご相談ください!

「どこから活動を始めていいかわからない」
「自分のやり方でいいのかわからない不安」
「頑張っているのにうまくいかない」など、
どんなことでも構いません。
ジョブサポーターがあなたの就職活動をお手伝いしますので、気軽に相談してください。

広島新卒応援ハローワーク

〒730-0011
広島市中区基町12-8 宝ビル6F

TEL 082-224-1120
FAX 082-225-0381

■利用時間 月～金 9時30分～18時00分
■休日 土・日・祝日・年末年始

ホームページ

*セミナー情報、
面接会情報を
Get!



大卒等就職情報 WEB提供サービス

*全国情報をGet!



LINE@

*お得な情報を配
信☆まずは「友だ
ち追加」してね!

